

●壁面取付方法

- 1. 本体の取付場所が決まりましたら、上部の木ネジ1本だけを仮締めしてください。(図1)
- 2. 仮締めの木ネジに本体をかけます。
- 3. 次に残りの2本で下部を仮締めしてください。(図2)
- 4. 最後に木ネジ3本を本締めしてください。

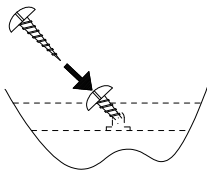


図 1

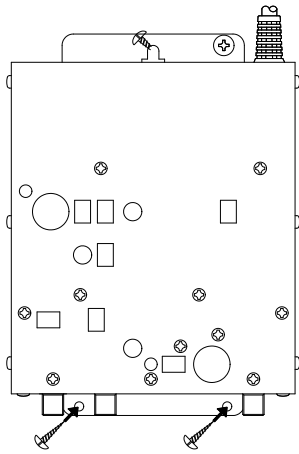


図 2



注意

- ・分電盤の開閉口より奥に設置せざるを得ない場合は、お手数ですが本増幅器を壁面止めする前に、各種調整を行ってください。
- ・取り付けを行う際には、ドライバーの先端が指先等に突き刺さらないようご注意ください。
- ・本体は必ず右図(図2)のように垂直方向に設置してください。

●付属品

F-5 接栓 入出力端子数
十字穴付丸木ネジ 3.5×16 3本
取扱説明書(保証書付) 1部
安全上のご注意 1部



注 意

●使用上の注意

- アースは必ず接地してください。
- 各端子への接続及び各スイッチの操作は使用目的に応じ確実に設定されているか必ず確認してください。
- コンバータ電源スイッチを操作する場合は慎重にお取扱ください。誤ると他の機器の焼損につながります。
- 本器は屋内専用ですが、押入れや天井裏等の見えない場所や浴室、流し近く等の直接水のかかる所や湿気の多い場所には危険ですので設置しないでください。
- AC100V電源を接続してもパイロットランプが点灯しない場合は、下記営業所にお問い合わせください。
- 本器を設置しても、デジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらない場合や下がる場合がありますが、本器の不具合ではありません。「アンテナレベル」や「受信レベル」は、アンテナの方向調整を目的とした機能で、受信C/N比の換算値を表しており、電波の強さを表すものではありません。

■この商品は今後改良・性能向上のため、予告なく形状及び特性を変更することがあります。



本 社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-3-12
TEL.03(3374)0081(代) FAX.03(3376)8801
美里工場 〒367-0111 埼玉県児玉郡美里町古郡667-2
TEL.0495(76)3681(代) FAX.0495(76)3688

営 業 所 東京・大阪・名古屋・福岡・広島・埼玉・横浜・千葉・
多摩・仙台・仙北・仙南・神戸・小山・静岡・札幌

ホームページ <http://www.sun-ele.co.jp>



保証書

サン電子商品をお買い上げいただきありがとうございます。本商品の品質に關しまして裏面保証規定の通り保証いたします。本保証書の再発行はいたしませんのでお手許に大切に保管してください。



本 社 東京都新宿区西新宿4-3-12
TEL 03(3374)0081(代)
美里工場 埼玉県児玉郡美里町古郡667-2
TEL 0495(76)3681(代)
営 業 所 東京・大阪・名古屋・福岡・広島・埼玉・横浜
千葉・多摩・仙台・仙北・仙南・神戸・小山
静岡・札幌

商 品 名	CABC-7725BW・SB-7725BW			
お 客 様	ご 住 所	〒		
	ご 芳 名			
	電 話			
お買い上げ年月日		年	月	日
保 証 期 間		お買い上げ日より1年間		
販 売 店				
店 名	印			
住 所				
電 話		()		

取扱説明書

サン電子の商品を正しくご使用していただくために
取扱説明書をよくお読みください。

このたびはサン電子の商品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

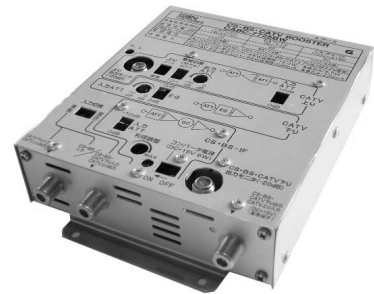
25dB型CATV用双方向増幅器 (屋内専用)

CS・BS・CATVブースタ

CABC-7725BW

CATVブースタ

SB-7725BW



CABC-7725BW



SB-7725BW

●特 長

- 小型・軽量設計により、取付・施工が容易に行えます。
- CATV上り帯域を10～60MHz、30～60MHzに切換えられ、またカットする機能も付いています。
- CATV下り帯域は、入力EQ(0、-6の切換式)調整機能を備えています。
- 電源はAC100V又は、出力端子からDC+15Vの電源重畳が可能です。
- モニタ端子を操作面に設置していますので、メンテナンス時の測定が容易にできます。
- RoHS指令対応商品となっています。
- 消費電力を低減した設計となっています。

●標準規格

項 目	CABC-7725BW			SB-7725BW	
周 波 数 帯 域 (MHz)	CATV上り ※1 10(30)～60	CATV下り 70～770	CS・BS-1F 1000～2150	CATV上り ※1 10(30)～60	CATV下り 70～770
標 準 利 得 (dB)	20	25	30	20	25
定格出力レベル (dBμ)	110(4波)	※2 95(74波)	100(24波)	110(4波)	※2 95(74波)
利 得 調 整 範 囲 (dB)	—	—	0～-10以上(連続可変)	—	—
入 力 A T T (dB)	0、-10(切換式)	0～-10以上(連続可変)	0、-10(切換式)	0、-10(切換式)	0～-10以上(連続可変)
出 力 A T T (dB)	0～-10以上(連続可変)	—	—	0～-10以上(連続可変)	—
入 力 E Q (dB)	—	0、-6(切換式)	—	—	0、-6(切換式)
出 力 モ ニ タ (dB)	-20	-20	-20	-20	-20
雑 音 指 数 (dB)	7.0以下	9.0以下	7.0以下	7.0以下	9.0以下
入 力 切 換	混合(CS・BS・CATV)、単独(CS・BS/CATV)			CATV	
入力インピーダンス (Ω)	75(F形)		75(F形)	75(F形)	
出力インピーダンス (Ω)	75(F形)			75(F形)	
V S W R	2.5以下	2.5以下	2.5以下	2.5以下	2.5以下
混 変 調 (dB)	-58以下	-58以下	—	-58以下	-58以下
相 互 変 調 (dB)	—	—	※3 -60以下	—	—
C S O (dB)	-60以下	-60以下	—	-60以下	-60以下
C T B (dB)	-60以下	-60以下	—	-60以下	-60以下
ハ ム 変 調 (dB)	-60以下	-60以下	-60以下	-60以下	-60以下
不 要 放 射 (dBμ/m)	34以下	34以下	—	34以下	34以下
耐 衝 撃 波 試 験	±15kV、1.2/50μs			±15kV、1.2/50μs	
電 源 電 圧	AC100V(50/60Hz)、 DC+15V(CS・BS・CATV下り出力端子より重畳)			AC100V(50/60Hz)、 DC+15V(CATV下り出力端子より重畳)	
CS・BSコンバータ電源	DC+15V(CS・BS入力端子より送電 最大6W)			—	
消 費 電 力	AC100V CS・BSコンバータ6W送電時:12.0W 本体のみ:5.0W DC+15V CS・BSコンバータ6W送電時:630mA 本体のみ:230mA			AC100V: 3.5W DC+15V: 160mA	
使用温度範囲 (°C)	-10～+40			-10～+40	
寸 法 (mm)	168(H)×125(W)×40(D)			168(H)×125(W)×40(D)	
質 量 (g)	710			650	

- ※1：上りカット・帯域切換機能付き
- ※2：下り帯域(550～770MHz) デジタル(-10dB運用)
- ※3：2信号3次歪

SUN ELECTRONICS CO.,LTD.

●各部の名称
■CABC-7725BW

CATV上り帯域切換
(10～60、30～60MHz)
使用するシステムに合わせて10MHz、30MHzに切換えてください。
出荷時は、10～側になっています。

CATV上り帯域増幅・カット切換
使用するシステムに合わせて上り帯域を増幅、カットすることができます。
出荷時は、カット側になっています。

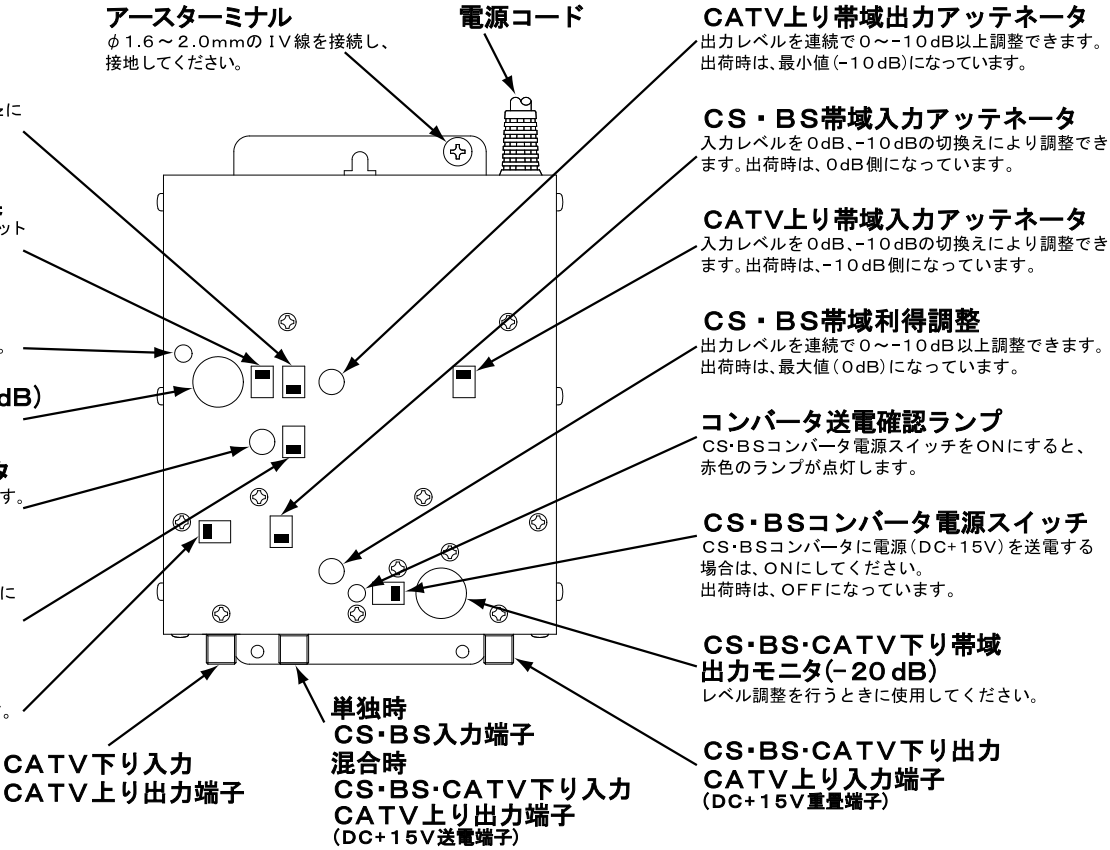
パイロットランプ
電源が供給されると、緑色のランプが点灯します。

CATV上り帯域出力モニタ(-20dB)
レベル調整を行うときに使用してください。

CATV下り帯域入力アッテネータ
入力レベルを連続で0～-10dB以上調整できます。
出荷時は、最大値(0dB)になっています。

CATV下り帯域EQ
0dB、-6dBの切換式で調整できます(70MHzにおいて)。入力傾斜補正用です。
出荷時は、0dB側になっています。

単独・混合切換
CS・BSとCATVの入力を単独・混合に切換えます。
出荷時は、単独側になっています。



■SB-7725BW

CATV上り帯域増幅・カット切換
使用するシステムに合わせて上り帯域を増幅、カットすることができます。
出荷時は、カット側になっています。

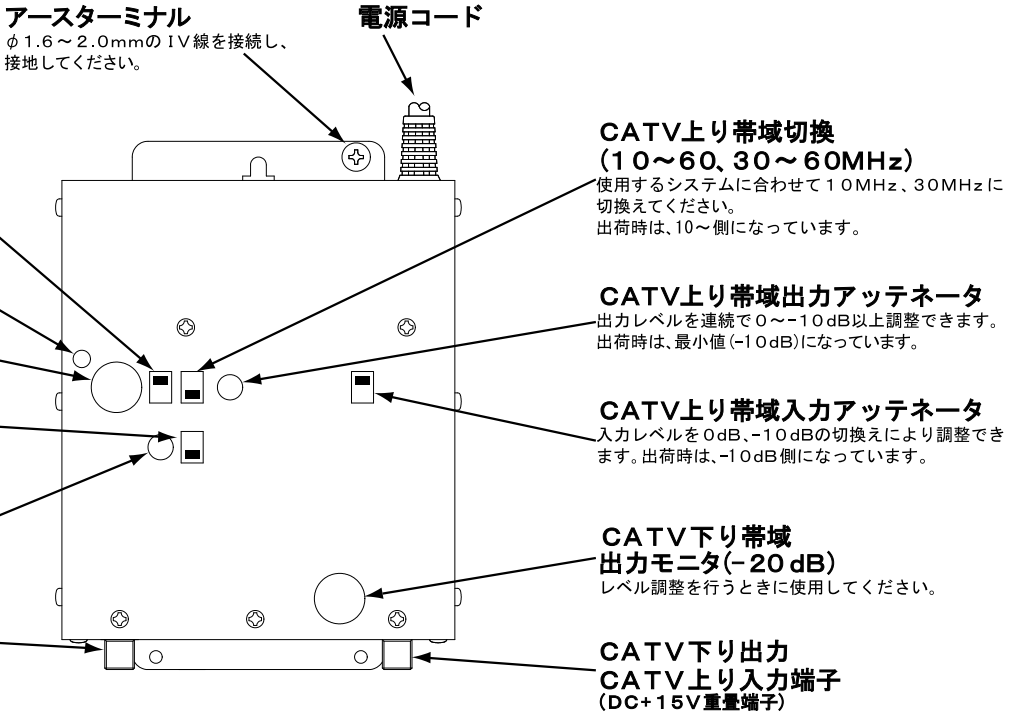
パイロットランプ
電源が供給されると、緑色のランプが点灯します。

CATV上り帯域出力モニタ(-20dB)
レベル調整を行うときに使用してください。

CATV下り帯域EQ
0dB、-6dBの切換式で調整できます(70MHzにおいて)。入力傾斜補正用です。
出荷時は、0dB側になっています。

CATV下り帯域入力アッテネータ
入力レベルを連続で0～-10dB以上調整できます。
出荷時は、最大値(0dB)になっています。

CATV下り入力CATV上り出力端子



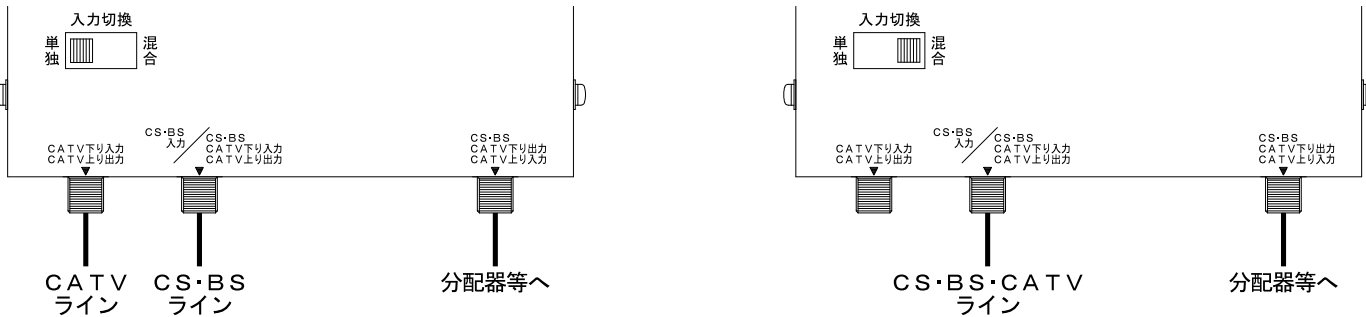
●入力切換スイッチの操作方法(CABC-7725BW)

■CS・BS／CATV単独入力の場合

入力切換スイッチを単独(左側)にしてください。

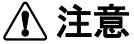
■CS・BS・CATV混合入力の場合

入力切換スイッチを混合(右側)にしてください。



●電源供給方法

AC100Vを使用するか、出力端子からDC+15Vを重畳させることにより動作させることができます。
(スイッチ操作は必要ありません。)



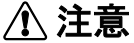
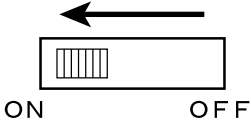
注意

供給電源は必ず各機種の仕様にあった電源をご使用ください。
また通過スイッチの操作は正確に行ってください。

●CS・BSコンバータへ電源送電を行う場合(CABC-7725BW)

■CS・BSアンテナへコンバータ電源を送電する場合、コンバータ電源スイッチをONにしてください。
CS・BS入力端子よりDC+15Vが送電されます。(最大負荷6W)

※工場出荷時にはコンバータ電源はOFFになっています。



注意

CS・BSアンテナへ送電を行わない場合は、必ずコンバータ電源スイッチを「OFF」にしてください。ショート等の恐れがあります。

●F形接栓と同軸ケーブルの加工方法

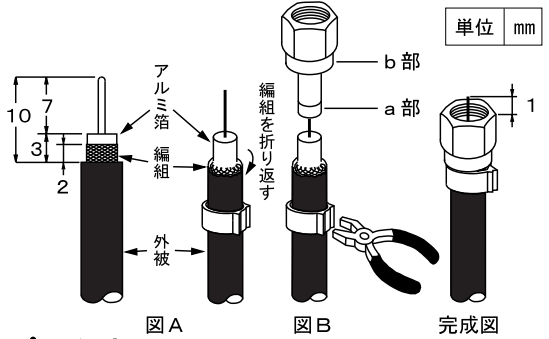
- 同軸ケーブルを図Aのように加工し、編組を折り返します。
- 先にリングを同軸ケーブルに通し、F形接栓のa部をアルミ箔と編組の間に挿し込み回転させながら、b部が同軸ケーブルの外被に当たるまで押し込みます。さらに同軸ケーブルが抜き取れないようにリングのツメ部を図Bのようにペンチ等ではさみ込み締め付けます。
- 最後に芯線をニッパー等で切断します。

※7C同軸ケーブルを使用の際は別途ピン付コネクタをご使用ください。

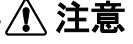
※F形接栓は使用同軸ケーブルにあったものをご使用ください。付属品としてF-5接栓が入っています。

※BS-1F帯およびCS-1F帯を使用する際は、別途C15形接栓をご使用ください。

※同軸ケーブル加工の際、芯線・編組に傷をつけますと断線の原因となりますからご注意ください。



図A 図B 完成図

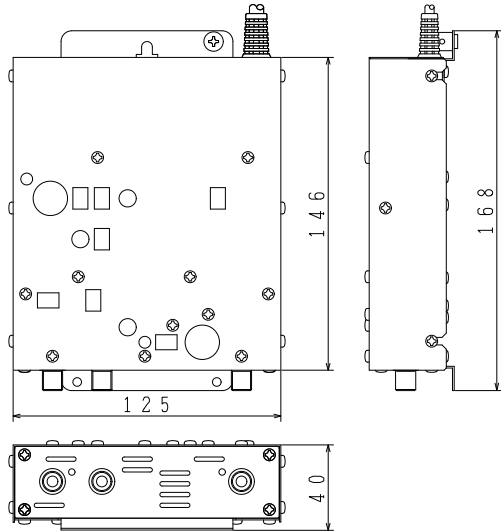


注意

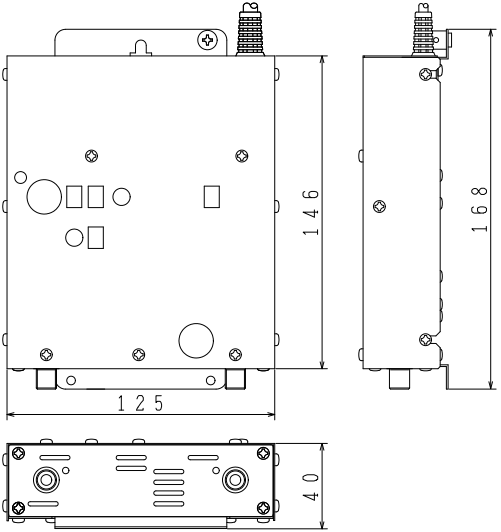
ペンチ・ニッパー等の使用の際には十分ご注意ください。
また、芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

●外観図

■CABC-7725BW



■SB-7725BW



キ リ ト リ

保証規定

万一故障の際は現品をお買上店経由、最寄の当社営業所宛にお送りください。故障状況を故障内容欄に必ず記入してください。

次の原因による故障は保証いたしかねます。

- 保証書の有効期間を経過している場合。
- 火災、浸水、その他天災により故障が生じた場合。
- 不慮の事故、使用上の誤りが原因である場合。
- 当社以外で修理又は改造により故障が生じた場合。
- 本保証書にお買上げ販売店の捺印および記入欄に記入のない場合。

上記に該当する場合は全て有償修理となります。

故障内容

見 本